

命の重みと被害者支援を考えます

被害者支援を考える 講演会

手話通訳有
入場
無料



やました りょうすけ
講師 **山下 亮輔氏**
(JR 福知山線脱線事故被害者)

演題 **18歳の生存者**

プロフィール

1987年兵庫県伊丹市生まれ。

両親、3歳年下の妹との4人家族。県立伊丹北高校時代はラグビー部に所属し、副キャプテンを務めた。

2005年近畿大学法学部に入学。同年4月25日JR伊丹駅で100mオーバーした電車に乗る。数分後JR福知山線脱線事故に遭遇する。先頭車両は脱線後、マンションの地下駐車場へ潜り、2両目により蓋をされる形となり、電車の発見に時間を要した。自身が発見されたのは事故発生から約7時間後となり、自動車からのガゾリンが気化したことにより救助活動は難航し、自身の救出に11時間かかり、合計18時間閉じ込められ無事救出される。

兵庫県尼崎市にある関西労災病院へ搬送され、クラッシュ症候群と診断。両足の切断の選択を迫られるが主治医の判断で両足を残す。壊死による40度を超す高熱と過酷なりハビリにより約10か月の入院をし、翌年4月より近畿大学へ復学。社会へ復帰したことによる障害受容に苦しみながらも、周囲の支えにより、乗り越え、2008年3月同校卒業。

2008年4月伊丹市役所障害福祉課に3年所属し、現在は介護保険課に所属。

平成29年
日時 **9月 9日** Sat
午後2時～午後4時

場所 **米子市文化ホール イベントホール**
米子市末広町293

同時開催 **いのちのパネル展**

ロビーにおいて、
犯罪被害者自助グループなごみの会による
「いのちのパネル展」を開催します。



主催 公益社団法人とっとり被害者支援センター

共催 鳥取県・鳥取県警察

後援 鳥取県犯罪被害者支援連絡協議会

山陰中央新報社・読売新聞鳥取支局・産経新聞鳥取支局・毎日新聞鳥取支局・朝日新聞鳥取総局・新日本海新聞社

BSS 山陰放送・TSK 山陰中央テレビ・日本海テレビ・NHK鳥取放送局

お問い合わせ先



公益社団法人とっとり被害者支援センター事務局

TEL・FAX 0857-20-0330

E-mail t-higaisha@voice.ocn.ne.jp